

テーマ 事前準備手順書

実践編のみ参加される方はご準備ください。

初級編から参加される方は、講義の中でツールの登録をいたしますので準備は必要ございません。

環境を用意する

- パソコン (Windows または Mac)
- インターネット環境

無料ツールを用意する

- **Visual Studio Code** (ビジュアルスタジオコード)
生成AIが組み込まれたテキストエディタです。これから一緒にパソコンに入れましょう！
- **XServer Static** (エックスサーバースタティック)
ホームページを公開するためにデータを置く無料のサーバーです。

Xserver Staticを申し込む

Xserverアカウントをお持ちでない場合

- トップページの上メニュー等にある[お申し込み]をクリックし、初めてご利用のお客様側へとお進みください。
- 会員情報を入力するフォームが表示されますので、必要事項を入力してください。



会員情報の登録

- 内容に間違いがないか確認し、「利用規約」および「個人情報の取り扱いについて」をよくお読みください。
- ご確認後、同意していただける場合は「同意する」にチェックをして、「次へ進む」をクリックしてください。



確認コードの受信

- ご入力いただいたメールアドレス宛に、確認コードが届きますので、内容をご確認ください。
- 本文内に記載のある確認コードをお申し込みフォーム「確認コード」へ入力して、「次へ進む」をクリックしてください。



入力内容の確認・認証コードの入力



- 内容に間違いがないか確認し、「この内容で登録しサーバー申し込みへ進む」をクリックしてください。
- 登録した電話番号へSMSまたは電話認証にて認証コードが届きますので、内容をご確認ください。
- 認証コードをお申し込みフォーム「認証コード」へ入力して、「認証してサーバー申し込みに進む」をクリックしてください。

サーバーのお申し込み

- サーバーIDを確認し、「利用規約」および「個人情報の取り扱いについて」をよくお読みください。
- ご確認後、同意していただける場合は「同意する」にチェックをして、「お申し込み内容を確認する」をクリックしてください。



入力内容の確認・認証コードの入力



- 内容に間違いがなければ「申し込む」ボタンをクリックしてください。
- お申し込み受付後、24時間以内にサーバーの設定を行います。
- 設定が完了次第「サーバーアカウント設定完了のお知らせ」を送信いたします。

VS Codeをインストールする

VS Codeをインストールする

- インターネットで「VS Code」と検索
→ 「Visual Studio Code - コードエディター」をクリック
- 「VS Codeをダウンロードする」ボタンをクリック



VS Codeをインストールする

- OSに応じたボタンをクリックしてインストーラーをダウンロード
- インストーラーをダブルクリック



VS Codeをインストールする



「同意する」をクリックして、「次へ」をクリック

チェックを2か所付けて「次へ」をクリック

「インストール」をクリック

VS Codeを日本語化する

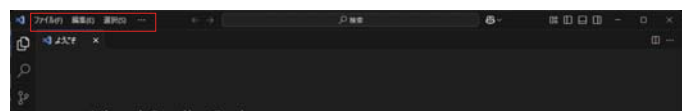


左メニューの拡張機能ボタンをクリック

入力欄に「Japanese」と入力。一番上の地球儀のアイコンの拡張機能の「Install」をクリックする

画面右下に表示される「Change Language and Restart」をクリック

VS Codeを日本語化する



メニューが日本語化されました

Copilotの初期設定を行う



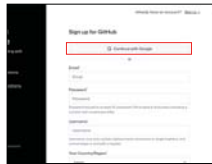
画面右下の「サインインしてCopilotを使用する」をクリック

「GitHubで続行する」をクリック

「Create an account」をクリック

→ 完了です。

Copilotの初期設定を行う



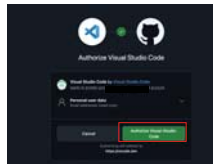
「Continue with Google」をクリック



Copilotで使用するGoogleアカウントを選びます



「次へ」をクリック



「Authorize Visual-Studio-Code」をクリック



「Visual Studio Codeを開く」をクリック



Github Copilotにサインインした状態でVS Codeが起動します

Copilotの初期設定を行う